



行政デジタル化推進シンポジウムの開催について

令和4年1月27日
本部事務局

1. 目的

行政のデジタル化については、関西広域連合の各構成団体において様々な取組が実施されているが、さらなる知見の共有等を図り、行政デジタル化の推進に資することを目的に開催する。

シンポジウムでは、デジタル副大臣兼内閣府副大臣の小林史明氏より、デジタル社会の実現に向けた国の最新の取組状況などについての講演と、関西の自治体におけるAIの活用による業務効率化やデータ利活用の取組、企業における行政オープンデータの利活用に関する事例発表を行う。

2. 主催

関西広域連合

3. 開催方法

Youtube 配信

4. 開催日時（配信開始）

令和4年3月7日（月）13時から

5. 内容

(1) 開会挨拶（仁坂 吉伸 広域連合長）

(2) 基調講演 「デジタル社会の実現に向けて」（仮）

講演者：デジタル副大臣兼内閣府副大臣 小林 史明 氏

(3) 取組事例等の発表

○ 『徳島県における「5G」関係事業の展開について』（仮）

「徳島県におけるAIの取組について」（仮）（徳島県）

○ 神戸市のEBPM（神戸市）

（コロナ禍での神戸市データ解析チームの取組）

○ 行政課題解決のためのデータ利活用（滋賀県日野町）

（ビッグデータを活用した公共交通再編プロジェクトの推進）

○ 企業におけるオープンデータの利活用事例（株式会社 ウェルモ）

（オープンデータ等を活用し、介護事業所情報など地域で高齢者の暮らしを支えるための情報プラットフォームを運営）